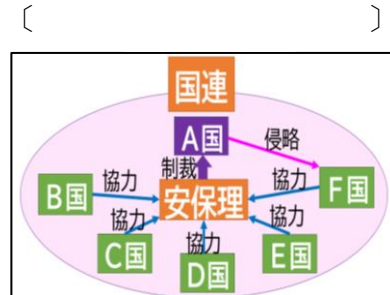
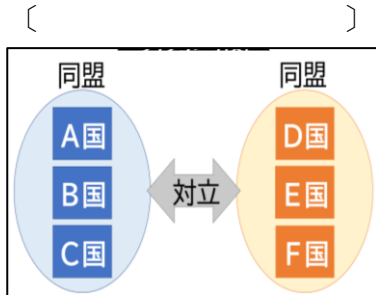


No	教科書 P86～105 第2編 第2章 主題5～7 国際社会の動向と平和の追究 3. 国際連合の役割と課題	日時	()月()日()曜日
----	-------------------------------------------------------------	----	---------------

本時の問い (MQ)

1. 国際連合の成立

ノート



Q1: 国連は何年成立?

- ①1919年 ②1945年
③1951年 ④1972年

Q2: 日本はいつ加盟?

- ①1945年 ②1951年
③1956年 ④1972年

2. 国際連合の目的と役割

(1) 国際連合の目的

国際社会の〔1〕と〔2〕を守り、そのための国際協力を推進

(2) 国際連合の組織

〔3〕により〔4〕つの主要機関が設置

- ①〔5〕: 年1回開催され、全加盟国により構成
・表決は〔6〕、議決権は一国〔7〕票
- ②〔8〕: 平和と安全の維持に関する機関
・5カ国の〔9〕(米・英・仏・露・中)
・10カ国、任期2年の〔10〕
・〔11〕権: 18のうち一国でも反対すれば議決は成立しない
=〔12〕の原則
・〔13〕(国連平和維持活動)も重要性を増している

3. 国際連合の課題

国際社会の変容に伴い、課題は年々増加し、多様化している。

①主要国の意見の不一致による安全保障機能の限界

- ・冷戦期: 米ソの対立による〔14〕権の使用が目立ち、限界を露呈
→〔15〕決議(1950年)
- ・〔16〕国の台頭→安全保障理事会の構成の見直しも議論

②深刻な〔17〕難→安定的な次元の確保

国際社会唯一の国際平和維持機構として、各国の協力が必要

まとめ

国際社会の平和と安定を脅かすできごとに対しては、国連の下で

- (①) がとられている。安全保障面では
(②) が中心となっているが、常任理事国の
(③) の多発による足並みの乱れなど課題もある。
近年では(④) の重要性を増している。